

2023-24 年度

地区補助金申請書類書き方ガイド



- P. 1 申請書類ご提出にあたって
- P. 2 23-24 地区補助金における「クラブ拠出金」
ルール改正について(2022.10.26 発信文書)
- P. 3 チェックリスト申請時用
- P. 4 MOU
- P. 7 様式 1
- P. 8 様式 2-1
- P. 9 様式 2-2
- P.10 23-24 申請可能額一覧表

(2022 年 12 月)

ガバナー事務所【財団】

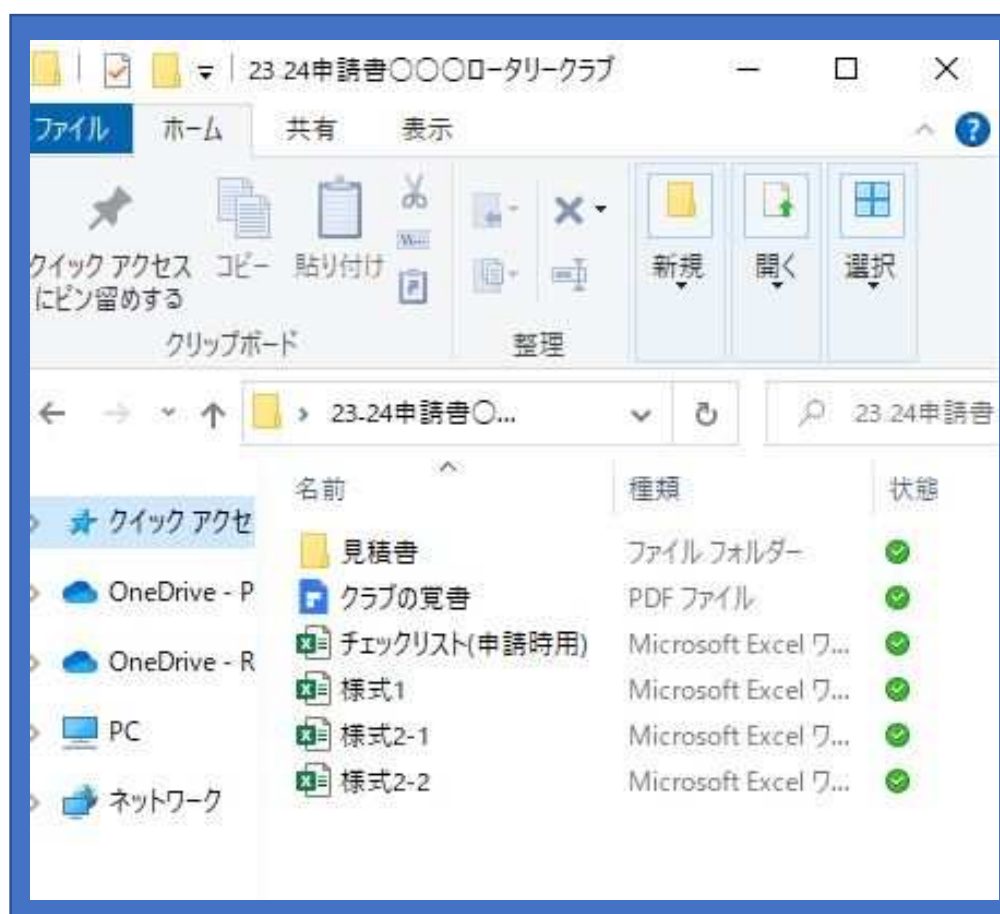
☎052-211-2760 ✉fbnrach@rotary2760.org

2023-24 年度 地区補助金申請書類ご提出にあたって

- 書類作成は、『**チェックリスト**』に沿って進めてください。
- 全てのファイルは、①**項目ごとに名前をつけ**、②**1つのフォルダにまとめ**、③**zip 等で圧縮**して **DCS にて**ご提出ください。

以下の図は、提出用のフォルダの中身の表示例です。

内容によっては、ここに、「受益者団体の概要がわかるパンフレット」や、「ロータリアンの事業所が選ばれた理由書」が加わります。



2022年10月26日

国際ロータリー第2760地区

ロータリークラブ 会長エレクト 各位

ガバナー	籠橋 美久
ガバナーエレクト	酒井 法丈
ロータリー財団委員長	高山 景一
補助金委員長	藤野 直子

2023-24年度 地区補助金における「クラブ拠出金」ルール改正について

拝啓 秋冷の候 皆さまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃は地区ロータリー財団の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2022-23年度より、地区財団活動資金（DDF）分配における公平性をより高めるため、ルール改正を行ってまいりました。さらに、次年度からは、地区補助金事業における「クラブ拠出金」を 必須条件から外します。

	～2021-22	2022-23	2023-24～
申請 可能額	上限100万円	3年前の年次基金寄付額 の25%	3年前の年次基金寄付額 の25%
クラブ 拠出金	申請額と同額以上	申請額と同額以上	クラブ拠出金 「0」でも良い
補助金決定額	申請額×補正貢献度*	申請額	申請額

* 3年前の年次基金寄付額の地区平均とクラブ平均の割合から算出した数字(0.8～1.2)

もちろん、クラブ拠出金を上乗せして、規模の大きな事業を行っていただいても問題ございません。

なお、会員数が少ないクラブのために、最低保障額5万円を設定いたします。

ロータリー財団として、地区内全てのクラブが、地域のニーズに対応した「地区補助金事業」を構築してくださることを願い、「より公平に、より明確に」するためのルール改正でございます。皆様のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

地区補助金チェックリスト（2023-24）

本リストは、実施するプロジェクトの内容・項目について自己審査的に活用するためのツールです。

各クラブは公金であるロータリー財団の補助金を使用しますので、責任をもって適正にプロジェクトの実施および報告書の作成をお願いいたします。

本リストは、**2023-24年度クラブ会長の責任のもと**、以下、「はい」、「いいえ」、「該当なし」のいずれかにチェックをして補助金申請書とともに提出してください。

プロジェクト申請前		はい	いいえ	該当なし
1	2022年8月5日開催のロータリー財団セミナーを受講した。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	2023年2月9日開催の補助金管理セミナーを受講した。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	MOUを準備した。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	前年度（2022-23年度）に地区補助金を使用した場合、その報告書は提出済みである。 未提出の場合は、その理由を余白に記入してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	すべての支出項目に、見積書、料金表またはカタログ等を添付してある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	見積書の宛先はクラブ名になっている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	開始日～終了日は2023年8月1日～2024年2月29日の範囲である。範囲内で実施ができない場合、申請書提出前に補助金委員会に相談し了解を得た。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	受益者が団体の場合、概要がわかるパンフレット等の資料が添付してある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	協力団体がある場合、役割が記載されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	収支予算書の収入合計額と支出合計額は同額である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	補助金管理用の口座は専用口座である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12	補助金専用口座の残金はゼロ"0"となっている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13	様式2-2に、様式1と同じプロジェクト担当者名と連絡先の記載がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14	前年度（2022-23年度）とは異なるプロジェクトである。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	14.で「いいえ」と回答された場合のみお答えください。			
	14-1. 前年と同様の事業内容だが受益者が異なる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	14-2. 前年と同様の受益者だが事業内容が異なる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
15	受益者は、ロータリアン、その親族、関係者以外の者になっている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16	ロータリアンが経営する事業所を業者として採用する場合、他の業者ではなくロータリアンの経営する事業所が選ばれた理由を説明できる資料が添付されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17	申請時用のチェックリストが添付されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

第2760地区ロータリー財団委員長 高山 景一 宛

本チェックリストの内容について相違ありません。

ロータリークラブ

2023-24年度会長

クラブの参加資格認定: 覚書(MOU)

ロータリー財団

1. クラブの参加資格
2. クラブ役員の責務
3. 財務管理計画
4. 銀行口座に関する要件
5. 補助金資金の使用に関する報告
6. 書類の保管
7. 補助金資金の不正使用に関する報告

補助金の授与と受諾の条件 と併せ、
内容をよくご確認の上、3ページ目に
署名をしてください。

1. クラブの参加資格

クラブは、ロータリー財団の補助金の活用にあたって、ロータリー財団(以下「財団」)から提供されるこの覚書(MOU)に記載された財務と資金管理の要件を遂行すること、および、毎年最低 1 名のクラブ会員を地区主催の補助金管理セミナーに出席させることに同意しなければならない。地区は、クラブの参加資格として追加の要件を定めたり、地区補助金の活用についてもクラブの参加資格認定を義務づけることができる。これらの条件をすべて満たすことにより、クラブの参加資格が認定され、ロータリー財団補助金プログラムにクラブが参加することが認められる。

- A. 参加資格条件がすべて満たされた場合には、1 ロータリー年度にわたり、クラブの補助金への参加資格が認められる。
- B. クラブが認定状況を維持するには、この覚書(MOU)、地区が定めた追加要件、その他該当するすべてのロータリー財団方針を遵守しなければならない。
- C. 資金の管理を誰が行うとしても、クラブが提唱した補助金資金の使用に対しては、クラブが責任を負う。
- D. 以下のような補助金資金の不正使用ならびに不適切な管理(ただし、これらに限られない)が確認された場合、クラブの参加資格が保留、あるいは取り消しとなる場合がある:不正、偽造、会員情報の改ざん、重大な過失、また受益者の健康、福利、安全を脅かす行為、不適切な寄付、私益のための資金使用、利害対立の未開示、個人による補助金資金の独占、報告書の偽造、水増し行為、受益者からの金銭の受領、不法行為、認められていない目的での補助金資金使用。
- E. クラブは、いかなる財務監査、補助金監査、業務監査にも協力しなければならない。

2. クラブ役員の責務

クラブ役員は、クラブの参加資格認定およびロータリー財団補助金の適切な使用について主要な責任を有する。

クラブ役員の責務には以下が含まれる。

- A. クラブの資格認定手続きの遂行と管理、認定状況の維持を担当するクラブ会員を最低 1 名任命する。
- B. すべてのロータリー財団補助金が、資金管理の方策と適切な補助金管理の慣行に従って管理されるよう確認する。
- C. 補助金に関与するすべての人が、実際の利害の対立や、利害の対立であると認識される事態を避けるように活動するよう確認する。

3. 財務管理計画

クラブは、補助金の一貫した管理を行うために、書面で財務管理計画を作成しなければならない。

財務管理計画には、以下の手続きが含まれていなければならない。

- A. すべての領収書と補助金資金の支払いの記録を含め、標準的な会計基準に則って会計を維持する。
- B. 必要に応じて、補助金の資金を支払う。
- C. 資金の取り扱いは、複数の人で分担する。
- D. 補助金で購入した備品・設備やその他の財産の目録システムを確立し、補助金関連活動のために購入したもの、作られたもの、配布されたものの記録を付ける。
- E. 資金の換金等を含む全補助金活動が、現地の法律や規制を順守したものであることを確認する。

4. 銀行口座に関する要件

補助金資金を受け取るには、ロータリー財団の補助金資金の受領と支払いのみを目的とする口座をクラブが設けなければならない。

- A. クラブの銀行口座は以下を満たしていなければならない。
 - 1. 資金の支払いには、クラブの少なくとも2名のロータリー会員が署名人となること。
 - 2. 低金利、または無金利の口座であること。
- B. 利子が生じた場合には、すべて書類に記録し、承認された補助金活動に使用するか、ロータリー財団に返還しなければならない。
- C. クラブが提唱する各補助金につき、別個の口座を開設し、口座名は、補助金用であることが明らかに分かるものとすべきである。
- D. 補助金は、投資用口座に預金してはならない。これには、投資信託、譲渡性預金、債権、株の口座が含まれる(ただし、これらに限られない)。
- E. ロータリー財団補助金資金の受領および使用を裏付ける銀行明細書をいつでも提示できるようにしておかなければならない。
- F. クラブは、署名人の交代に備えて、銀行口座の管理責任の引継ぎ計画書を作成し、保管しなければならない。

5. 補助金資金の使用に関する報告

クラブは、ロータリー財団のすべての報告要件に従わなければならない。補助金に関する報告を通じて、ロータリー財団は補助金の使用状況を知ることができる。このため、この報告は補助金の資金管理の重要な部分である。

6. 書類の保管

クラブは、参加資格認定とロータリー財団補助金に関連する重要書類を保存するための、適切な記録管理システムをつくり、これを維持しなければならない。これらの書類を保管することにより、補助金管理の透明性が保たれるとともに、監査や財務評価の準備に役立つ。

- A. 保管する必要のある書類には、以下が含まれる(ただし、これらに限られない)。
 - 1. 銀行口座に関する情報(過去の銀行明細書を含む)。
 - 2. 署名入りのクラブの覚書(MOU)を含む、クラブの参加資格認定に関する書類。
 - 3. 計画や手続きを記載した書類。これには以下が含まれる。
 - a. 財務管理計画書
 - b. 書類保管の手続き
 - c. 銀行口座署名人の引継ぎ計画書、および銀行口座の情報と書類の保管
 - 4. 購入したすべてのものの領収書と請求書を含む、補助金に関連する情報

- B. クラブの記録は、クラブのロータリー会員が、または地区が要請した場合は地区が、閲覧、入手できるようにしなければならない。
- C. 書類は、少なくとも 5 年間、もしくは国や地域の法律によってはそれ以上の期間、保管しなければならない(日本の場合、グローバル補助金奨学金に関する書類は 10 年間保管しなければならない)。

7. 補助金資金の不正使用に関する報告

補助金資金の不正使用や不適切な管理があった場合、またはそう疑われる場合には、クラブはこれを地区に報告しなければならない。このような報告により、補助金資金の不正使用が絶対に許されないという環境をクラブ内に作り出すことができる。

承認と同意

この覚書(MOU)は、クラブと地区の間に交わされる同意書であり、補助金活動の適切な管理と財団補助金資金の適切な管理を行うための措置をクラブが取ることを認めるものである。この文書を承認することにより、クラブは、この覚書(MOU)に記載されたすべての条件と要件に従うことに同意する。

〇〇〇〇〇 ロータリークラブ / ローターアクトクラブを代表し、下記署名人は、
2023-24 ロータリー年度、この覚書(MOU)に記載されたすべての条件と要件に従い、これらの要件に関してクラブの方針や手続に変更や修正があった場合には、国際ロータリー第 2760 地区に通知することに同意する。

クラブ会長	
就任年度	2023-24
氏名	ゴム印可
署名	自署
日付	2023/〇/〇

クラブ会長エレクト	
就任年度	2023-24
氏名	ゴム印可
署名	自署
日付	2023/〇/〇

第2760地区 2023-24 年度
ロータリー財団地区補助金（DG） 申請書

このことについて、別添 様式2による申請書のとおり、地区補助金を申請します。

記

金 円

(添付書類)



事業総額ではなく補助金申請金額を記載する

1. クラブの覚書（MOU）【PDF】
2. 地区補助金申請書 様式2-1、様式2-2【Excel】
3. 見積書、料金表あるいはカタログ等【PDF】
4. チェックリスト（申請時用）【Excel】
5. その他

◆クラブ事務所電話番号

◆プロジェクト担当者



内容確認のためご連絡する場合があります

ご担当者氏名	本申請プロジェクトの担当者(事業内容を熟知している方)の氏名を記載する
クラブでの役職	上記担当者の役職を記載する
電話番号	上記担当者の一着連絡の取りやすい電話番号を記載する
メールアドレス	上記担当者のメールアドレスを記載する

クラブの承認

ロータリークラブ会長ならびに会長エレクトとして、私たちはここに、当クラブがクラブの奉仕事業として本プロジェクトを実施することを決定したことを確認いたしました。

2023-24年度会長

2023-24年度会長氏名

承認日 2023/〇/〇

2023-24年度会長エレクト

2023-24年度会長エレクト氏名

承認日 2023/〇/〇

第2760地区 2023 - 24 年度

□-タリ-クラブ	○○○○□-タリ-クラブ	クラブ会員数	人

プロジェクト名

カテゴリー	種類	主な受益者
-------	----	-------

活動またはプロジェクトの「カテゴリー」「種類」「主な受益者」は ▼をクリックしてリストから選択する

実 施 場 所

実施期間 開始日 2023 年 8 月 1 日 ~ 終了日 2024 年 2 月 29 日 (〇日間)

実施日を記載する

できるだけ上記範囲内で実施するように計画する

実質の

活動日数

◆プロジェクトの概要

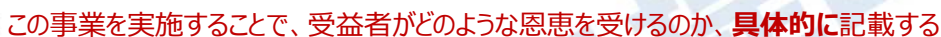
1. このプロジェクトで何をしますか。



なぜこの事業を実施しようと思ったのか、どのような事業なのかを、簡潔（200字程度）に記載する

2. このプロジェクトで恩恵を受ける人数はどのくらいですか。(ロータリアン以外) 人

3. どのような恩恵を受けますか。



この事業を実施することで、受益者がどのような恩恵を受けるのか、**具体的に記載する**

4. このプロジェクトを実施することにより、地域社会に対してどのような長期的影響が期待されますか。



この事業を実施することで、地域社会に及ぼされる影響は何か、**具体的に**記載する

5. このプロジェクトに貴クラブのロータリアンは何名参加しますか。(実人数) 人

6. これらのロータリアンは何をしますか。資金面以外の具体例を2つ挙げてください

①  ローター主導で、ロータリアンが積極的に参加することのできる活動内容を記載する

②

7. 本活動がロータリーの提唱プロジェクトであることをどのような方法で一般の人々に広報しますか。

8. 協力団体が関与している場合、その団体名と役割を明記してください。

9. ①2021-22年度及び②2022-23年度に地区補助金を利用している場合、プロジェクト名と主な受益者を明記してください。

①	2021-22年度に行ったプロジェクト (地区補助金を利用していない場合は「利用無し」と記載する)	受益者	
②	2022-23年度に行ったプロジェクト (地区補助金を利用していない場合は「利用無し」と記載する)	受益者	

第2760地区 2023 - 24 年度
ロータリー財団地区補助金（DG） 申請書

提出日 2023/○/○



記載漏れが多いので
ご注意ください

ロータリークラブ： _____ クラブtel： _____

担当者名： _____ 連絡先tel： _____



様式1と同じ担当者名と電話番号を記載（内容確認のためご連絡する場合があります）

◆収支予算書

◆補助金振込先専用口座情報

金融機関名		銀行コード	
支店名		支店コード	
口座種別	普通預金		
口座番号			
口座名義	2023年7月以降の名義（未定の場合はその旨記載する）		
フリガナ			



「23-24申請可能額一覧表」
を確認してください

【収入】

申請可能額(\$) \$ ○ ○ ○ ○

収入源	金額（円）
1. 地区補助金申請額 申請可能額の範囲内で記入してください	
2. クラブ拠出額	
プロジェクト収入合計額	

【支出】 具体的にお書きください。必要に応じて行を追加してください。（「列の追加」等、様式の変更は不可）

	予算項目	業者名	見積り カタログ No.	単価 × 個数	金額（円）
1.	明細を記載する			×	
2.	見積書、カタログのNo.を記載する			×	
3.	「行の追加」はOKですが、 「列の追加」等、様式の変更はNGです。			×	
4.				×	
5.				×	
6.				×	
7.				×	
8.				×	
9.				×	
10.				×	
プロジェクト支出合計額					

ロータリアンより物品・サービスを購入する ☐ いいえ ☐ はい



いずれかにチェックを入れる

2023-24年度地区補助金申請可能額

分 区	クラブ名	2020年 7月1日 会員数	2020-21年度 年次基金寄付 合計(\$)	一人あたり (\$)	申請可能額 年次基金寄付 総額の25%(\$)
	D2760	4741	787,611.54	166.13	196,903
南 尾 張	半田	59	13,717.00	232.49	3,429
	常滑	40	4,100.00	102.50	1,025
	東海	48	9,730.54	202.72	2,433
	東知多	22	1,548.15	70.37	387
	半田南	33	6,080.70	184.26	1,520
	大府	24	2,000.02	83.33	500
西 尾 張	一宮	111	17,934.00	161.57	4,484
	津島	57	12,010.13	210.70	3,003
	尾西	18	2,700.00	150.00	675
	一宮北	42	6,160.00	146.67	1,540
	稲沢	42	6,600.00	157.14	1,650
	あま	72	12,392.97	172.12	3,098
	名古屋清須	32	5,800.00	181.25	1,450
	尾張中央	31	4,650.00	150.00	1,163
	一宮中央	48	11,211.21	233.57	2,803
東 尾 張	瀬戸	55	4,300.00	78.18	1,075
	犬山	49	11,534.27	235.39	2,884
	江南	45	6,816.50	151.48	1,704
	小牧	35	5,567.85	159.08	1,392
	春日井	54	9,147.62	169.40	2,287
	尾張旭	23	6,889.11	299.53	1,722
	名古屋空港	49	9,096.94	185.65	2,274
	瀬戸北	47	8,874.89	188.83	2,219
	岩倉	8	754.72	94.34	189
	名古屋城北	26	4,058.30	156.09	1,015
	愛知長久手	16	2,400.00	150.00	600
	愛知ロータリーE	18	2,134.99	118.61	534
西 名 古 屋	名古屋	172	24,651.90	143.33	6,163
	名古屋西	88	13,428.88	152.60	3,357
	名古屋南	100	15,100.00	151.00	3,775
	名古屋みなと	62	12,830.01	206.94	3,208
	名古屋東南	89	10,241.66	115.07	2,560
	名古屋中	139	24,389.06	175.46	6,097
	名古屋瑞穂	69	14,575.00	211.23	3,644
	名古屋大須	53	10,358.03	195.43	2,590
	名古屋栄	108	15,378.62	142.39	3,845
	名古屋名南	55	5,826.92	105.94	1,457
	名古屋名駅	83	8,470.00	102.05	2,118
	名古屋丸の内	46	6,996.20	152.09	1,749
	中部名古屋みらい	22	3,300.00	150.00	825
	名古屋宮の杜	44	3,081.87	70.04	770

分 区	クラブ名	2020年 7月1日 会員数	2020-21年度 年次基金寄付 合計(\$)	一人あたり (\$)	申請可能額 年次基金寄付 総額の25%(\$)
東 名 古 屋	名古屋北	103	28,450.00	276.21	7,113
	名古屋東	85	14,883.64	175.10	3,721
	名古屋守山	56	11,047.62	197.28	2,762
	名古屋和合	87	15,863.79	182.34	3,966
	名古屋名東	56	15,000.00	267.86	3,750
	名古屋名北	34	10,737.00	315.79	2,684
	名古屋千種	35	5,253.15	150.09	1,313
	名古屋昭和	52	4,600.00	88.46	1,150
	名古屋錦	35	8,799.77	251.42	2,200
	名古屋東山	27	4,050.00	150.00	1,013
	名古屋葵	19	1,900.00	100.00	475
	名古屋アイリス	31	4,800.00	154.84	1,200
東 三 河	豊橋	114	23,637.16	207.34	5,909
	蒲郡	61	6,842.34	112.17	1,711
	豊橋北	60	10,352.00	172.53	2,588
	豊川	66	8,235.24	124.78	2,059
	田原	40	5,696.36	142.41	1,424
	豊橋南	48	7,999.81	166.66	2,000
	渥美	35	4,537.61	129.65	1,134
	新城	41	4,943.65	120.58	1,236
	豊川宝飯	70	8,050.00	115.00	2,013
	豊橋ゴールデン	58	5,100.00	87.93	1,275
	田原パシフィック	43	5,368.81	124.86	1,342
	豊橋東	52	6,482.00	124.65	1,621
西 三 河 中	岡崎	78	16,120.00	206.67	4,030
	豊田	97	16,295.85	168.00	4,074
	岡崎南	83	10,423.20	125.58	2,606
	豊田西	111	18,273.67	164.63	4,568
	岡崎東	52	6,810.92	130.98	1,703
	豊田東	81	14,180.00	175.06	3,545
	岡崎城南	60	9,146.05	152.43	2,287
	豊田三好	21	3,255.00	155.00	814
	豊田中	46	7,298.86	158.67	1,825
	愛知三州	29	4,557.06	157.14	1,139
西 三 河	刈谷	92	18,702.69	203.29	4,676
	安城	54	22,450.00	415.74	5,613
	西尾	77	11,795.71	153.19	2,949
	碧南	64	8,580.00	134.06	2,145
	西尾一色	23	2,300.00	100.00	575
	高浜	33	3,650.00	110.61	913
	知立	56	5,639.59	100.71	1,410
	西尾KIRARA	58	9,000.00	155.17	2,250
	三河安城	66	10,141.12	153.65	2,535